

情報コーナー

★会合やイベント

研究会・催し等のご案内

◆第20回日本天文学会ジュニアセッション

主催：日本天文学会

共催：高校生天体観測ネットワーク、天文教育普及研究会

後援：日本学術会議

期日：口頭発表 2018年3月17日（土）

ポスター発表 2018年3月14日（水）～17日（土）

会場：千葉大学 西千葉キャンパス（千葉市稲毛区）

申込：(1) 2017年12月5日（火）締切

タイトル（仮題）及び発表者（予定）

※ 講演件数を把握するため。

(2) 2017年1月中旬 締切

正式なタイトル、発表者、予稿集原稿

※ (1) に遅れると発表できませんので、ご注意ください。

◆第17回全国科学教育ボランティア研究大会 in 京都

主催：全国科学教育ボランティア研究大会実行委員会

後援：京都府教育委員会、京都市教育委員会

期日：2017年12月2日（土）～3日（日）

場所：京都女子大学 東山キャンパス C校舎（京都市東山区）

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町 35

会場までのアクセス

- ・市バス「東山七条」で下車、東へ徒歩約5分。または京都駅八条口よりプリンセスラインバス「京都女子大学前」で下車 など。

プログラム：

○12月2日（土）

14:00 受付開始

14:30 私の科ボ活 1

15:30 開会式

15:35 シンポジウム「楽しい科ボ活で世代を越えた交流を～科学は面白い～」

18:00 懇親会（錦華学生食堂）

○12月3日(日)

- 9:00 2日目受付開始
9:30 分科会1「他の世代から学んだこと、他の世代に伝えたいこと」
分科会2「学生の科ボ活～私たちのチャレンジ！」
11:30 昼食
12:10 私の科ボ活2
13:20 分科会3「サイエンスショー」
分科会4「京都のボランティアに学ぶ」
15:30 閉会式
16:00 閉会

問合せ：sevrchp@yahoo.co.jp

◆世界天文コミュニケーション会議 2018 in 福岡 (CAP2018 in Fukuoka)

CAP (Communicating Astronomy with the Public) は、天文学と社会に関する話題や取り組みを議論し情報交換する場として、国際天文学連合 (IAU) 分科会 C2 : Communicating Astronomy with Public が主催する国際会議です。国立天文台と福岡市がホストを務め、次の日程で開催されます。天文教育普及研究会が共催する国際会議ですので、多くの当会会員の皆様に参加されますようご案内いたします。

主催：国立天文台、福岡市、国際天文学連合 C2 分科会

共催：総合研究大学院大学、日本天文学会、日本プラネタリウム協議会、日本公開天文台協会、日本天文愛好者連絡会、天文教育普及研究会

期日：2018年3月24日(土)～29日(木)(6日間)

場所：福岡市科学館(福岡市中央区)

参加：早期登録 12月15日まで(参加費：一般30,000円、学生15,000円)

通常登録 2018年2月28日まで(参加費：一般35,000円、学生20,000円)

※1日参加券(一般5,000円、学生4,000円)、2日参加券(一般8,000円、学生7,000円)もあります。詳しくは以下のWebサイトで。

<https://www.communicatingastronomy.org/cap2018/>

なお、大会スケジュールは <http://prc.nao.ac.jp/fukyu/cap2018/> をご参照ください。

今回のテーマは、「今日の世界で天文学を伝える目的と方法」です。天文学と社会の接点が多様化している現代社会において、どんな課題や可能性があるのか、天文学はよりよい社会の構築にどんな役割を果たせるのかなど本会議では、世界中で実際に天文コミュニケーション活動に従事する人たちの知識とノウハウの共有を目指します。

詳細は、<http://prc.nao.ac.jp/fukyu/cap2018/> (日本語サイト) をご覧ください。